

「世界デザイン史」「新版デザイン概論」をテキストとする学生

- 第1設題 産業革命の鉄の出現によって近代デザインの前兆となる象徴的な出来事が英國で起きた。その出来事を一つ取り上げ述べなさい。
- 第2設題 ウィリアム・モ里斯のデザイン理念とその後発足した美術工芸運動（アーツ・アンド・クラフト・ムーブメント）について述べなさい。
- 第3設題 アール・ヌーヴォー・ユーゲントシュティル・ウイーン分離派と19世紀末、ヨーロッパ、英國と各国で次々と台頭した。この中の一つを取り上げ、その代表となる人をあげ、その運動、造形デザインの特色について述べなさい。
- 第4設題 ドイツ工作連盟(D.W.B)で中心的に活躍した2人はデザイン理念が対立した。その取り組んだ課題と対立とは何か、人名をあげ述べなさい。
- 第5設題 14年間続いたバウハウスの短い期間に3代にわたり学長が代わった。その学長の名前をあげ、それぞれのデザイン思想の特色について述べなさい。
- 第6設題 バウハウス教育でまず行われた予備教育を担当したヨハネス・イッテンとデッソウ時代の基礎教育を担当したモホリ・ナギの対称的な教育の相違とは何か述べなさい。
- 第7設題 近代デザイン史の展開の中で、象徴的な建築を下記に列挙するその中から2つ選び、設計者の名をあげ、デザインの特色について述べなさい。
- ・レッドハウス ・タッセル邸
 ・ストックレー邸 ・サクラダファミリア教会
 ・AEG工場 ・デッソウ・バウハウス校舎
- 第8設題 近代デザイン史の展開の中で家具デザインもアーツ・アンド・クラフト、アール・ヌーヴォー、デ・スタイル、バウハウスとそれぞれ特色あるスタイルをつくりあげた。この中から2つを選びその内容を述べなさい。
- 第9設題 オランダで発足した造形運動「デ・スタイル」の造形理念はバウハウスにも大きな影響を与えたが、その理論、思想とは何か述べなさい。
- 第10設題 アメリカで始まった工業デザインの展開の中で代表的な製品をあげ、その時代の産業の特色について述べなさい。